

東日本大震災・福島第一原発事故からまる 11 年の 3・11

震災関連死を含む死者行方不明者は 2 万 2,207 人。全国で今なお 3 万 8 千人超が避難生活

今年もまた 3 月 11 日がやって来ました。あの時からまる 11 年が経ちました。被災者の人達にとっては、この 11 年間は果たして長かったのか、それとも短かったのでしょうか。いずれにしても、身内を亡くされた遺族の方々にとっては、悲しみは時間と共に忘れることはできないと思います。

この日は、私が非常勤で働いている東日本大震災・原子力災害伝承館にも、多くの人達が訪れました。報道関係の方達も多かったです。午後 2 時 46 分には黙とうをしました。

戻らない・戻れない被災者 本当の復興とは何なのか

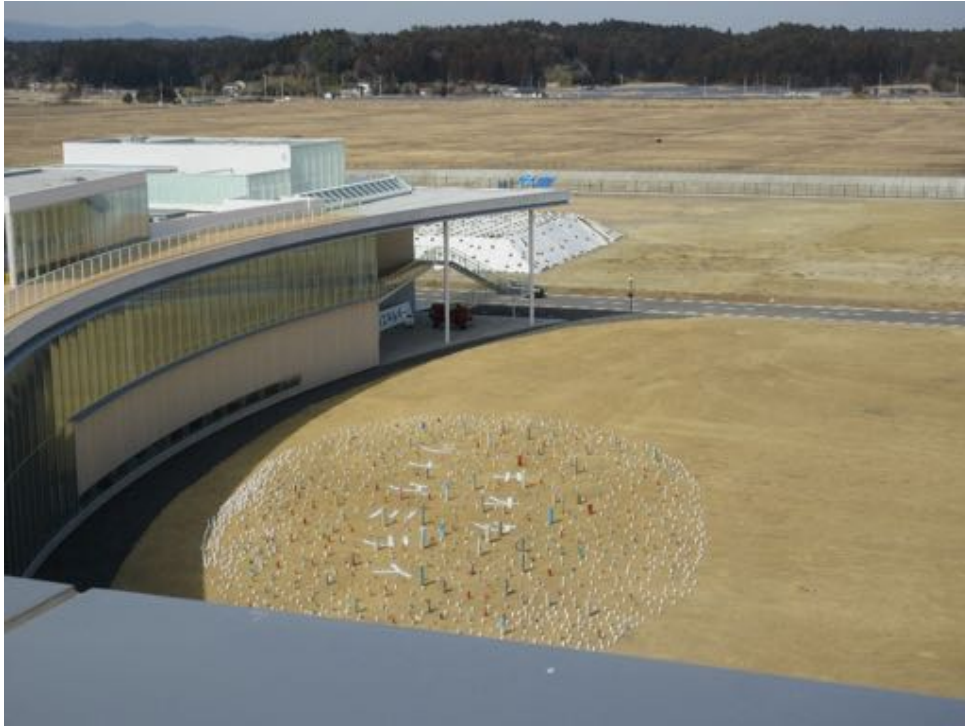
11 年が経過して、双葉郡 8 町村でも、多くの住民が戻って来ていません。①避難先で新たに仕事に就いた、②子供が学校に通っていて転校できない、③新しく家を建てた、④戻って来ても商店や病院が少ない、⑤交通が不便で自動車が無ければ生活できない、⑥子供の放射能が心配だ等々、理由は人それぞれです。

本当の復興とは何なのか。①新しい街に復興することなのか、②元通りの街に復旧することなのか、いずれにしても、住民が返って来なければ、本当の復興とは言えません。

2021 年には、東京オリンピック・パラリンピックが開催されました。聖火リレーは、去年の 3 月 26 日、J ヴィレッジからスタートしました。奇しくも 40 年前の 3 月 26 日は、福島第一原発 1 号基が華々しく稼働した日です。コロナ禍でのオリンピック、果たして開催してよかったのだろうか、「復興五輪」とはいったい何だったのか、問われなければなりません。

双葉郡 8 町村の住民登録人口と避難者数（単位：人）（「福島民報」）

	住民登録人口①	県内避難者②	県外避難者③	町村内在住者④ (①-②-③)	町村内在住者率 (④÷①)
広野町 (1 月 31 日現在)	4,702	419	100	4,183	89.0%
檜葉町 (住民登録は 2 月 1 日・避難者は 1 月 31 日現在)	6,671	2,065	454	4,152	62.2%
富岡町 (住民登録は 1 月 31 日・避難者は 2 月 1 日現在)	12,023	8,232	1,957	1,834	15.3%
大熊町 (2 月 1 日現在)	10,153	7,813	2,340		
双葉町 (1 月 31 日現在)	5,633	3,668	1,965	0	0%
浪江町 (1 月 31 日現在)	16,163	13,822	5,997		
川内村 (2 月 1 日現在)	2,431	350	72	2,009	82.6%
葛尾村 (2 月 1 日現在)	1,332	811	53	468	35.1%



【キャンドルナイト「キオク ツナグ ミライ」(東日本大震災・原子力災害伝承館一
葉町)】



【町民の慰霊式の祭壇 (檜葉町)】